

平成30年度 日本ボーイスカウト富山県連盟スカウト顕彰

設置の趣旨

スカウティングは、すべての子どもたちのためのものであり、活動の主体はスカウトである。

そこで、この表彰がすべてのスカウトにとって一層の励みになるよう期待し、日ごろ輝かしい活動を行っているスカウトに対して、その名誉を富山県大会の場で讃えたい。

―被顕彰者―

この表彰の性格上、県連盟コミッショナーの名をもって顕彰する。

―顕彰対象―

平成30年度登録済で、日本ボーイスカウト富山県連盟内に所属する、すべてのビーバースカウト・カブスカウト・ボーイスカウト・ベンチャースカウト

―顕彰基準―

<基本事項>

- ① 日ごろ「ちかいとおきて」・「やくそくとさだめ」・「やくそくときまり」、「モットー」や「スローガン」の実践に努力し、自発的な行動が伴うスカウト
- ② 他のスカウトの模範となるスカウト

<詳細基準>

次の事項のいずれかに該当するスカウト

※上進前の部門において基準をクリアしている場合も申請できます。

- ・ 年間を通して毎月1回以上の隊集会が行われ、すべてに参加している
- ・ ビーバースカウトで小枝章5本を修得している
- ・ カブスカウトでチャレンジ章10個（うち自然保護必修）を修得している
- ・ ボーイスカウトでターゲットバッジ20個（うち自然愛護 G1、または近隣奉仕 G3必修）を修得している
- ・ ベンチャースカウトで技能章を3個（うち救急章必修）と奉仕活動のプロジェクトバッジ修得している
- ・ スカウト活動外で、スカウト精神を活かし活躍している

例：善行等の受賞・年間を通じたボランティア・生徒会活動・芸術文化スポーツでの受賞など

※同一部門で、ひとり1回のみ顕彰

―表彰の手続き―

- ・ 各団は、所定の用紙により対象者氏名とその事由を明記し、**平成30年3月30日（金）**まで県連事務局に申請書を提出する。（締め切り日厳守）
- ・ 県連盟コミッショナーは、県連盟コミッショナー会議において認承し、第61回富山県大会式典において顕彰します。**式典では、団毎に顕彰スカウトを紹介し**、部門の代表スカウトが顕彰を受領し、式典終了後、団を通じて顕彰スカウトに配布されます。

―申請に際し―

- ・ 申請書の各項目について記入漏れのないよう記入をお願いします。特に「**保護者のことば**」は**保護者本人で記入（自筆）**されるようお願いいたします。